

第七課 ホームステイ

マイケル・グリーン 20 歳
清水正明 (Shimizu Masaaki) 47 歳
清水和子 (Shimizu Kazuko) 45 歳
清水明 (Shimizu Akira) 20 歳
清水武 (Shimizu Takeshi) 17 歳

係の人 マイケル君、こちらが君のホームステイを受け入れて下さった清水さんです。

マイケル ケンブリッジ大学のマイケル・グリーンです。よろしくお願いします。

清水和子 こちらこそ どうぞよろしく。長いフライトで疲れたでしょう。

マイケル はい。

清水和子 イギリス時間だと^①、ええと、時差は九時間だから、いま夜中の三時ですものね^②。眠いでしょう。

マイケル ええ、でも、まだ緊張しているので^③。

係の人 それでは今日はこちらでは特に予定を組んでませんので、いっしょにお家にお帰りになって、少し休ませて上げて下さい^④。あしたからのことは空港からの電車の中で説明しておきましたから、お宅から大学まで迷わないで来られるように教えて上げて下さい。確か、地下鉄とバスでしたね。

清水和子 ええ、そうです。それじゃ、マイケル君。荷物はどこですか。

マイケル 入口のところに置いてきましたけど。

清水和子 そう。(turning to the coordinator) それでは失礼します。

係の人 よろしくお願いします。

清水家に着く

和子 さあ、さあ、どうぞ。上がって下さい。

マイケル はい。失礼します。

和子 日本の家は初めてですか。

- マイケル ええ、日本に来たのが初めてですから。
- 和子 あら、そう。それじゃあね、まず靴はここでぬいで、家の中ではこのスリッパをはいて下さい。マイケル君用に一足用意しておきましたから。
- マイケル あ、ありがとうございます。
- 和子 まず、マイケル君の部屋に案内しましょうね。二階へどうぞ。
- マイケル はい。
- 和子 日本式[㊤]のたたみの部屋ですけど、おふとんじゃなくてベットにしました。せまいけどがまんして下さいね。
- マイケル はい。ありがとうございます。
- 和子 荷物を置いて、手を洗ったら下に下りてらっしゃい[㊤]。お茶でも飲みましょう。ええとね、洗面所とお風呂場は階段の右側、それからトイレはそのとなりです[㊤]。分かりますね。
- マイケル ええ、大丈夫です。

その日の夕方、ダイニング・キッチンにて

- マイケル 失礼します。
- 清水一同 いらっしゃーい[㊤]。
- 和子 さあ、こちらにいらっしゃい[㊤]。まず紹介しましょう。こちらが主人の正明、それから長男[㊤]の明、それに次男の武です。
- マイケル マイケル・グリーンです。どうぞよろしくお願いします。
- 明・武 ようこそ。
- 正明 やあ、遠くからようこそ。どうぞ気楽にして下さい。
- マイケル ありがとうございます。あのう、これはイギリスの両親からなんですが。
- 和子 それはそれは。ごていねいにありがとうございます。まあ、素敵、来年のカレンダーね。
- 正明 見せてごらん[㊤]。ああ、イギリスのお城の特集だ。どうもありがとう。
- 和子 あの部屋で落ち着けそうですか。
- 武 おかあさん、だめだよ。そんな他人行儀な話し方をしたら。
- 和子 そうね。あら、困っちゃったわ。ホームステイの学生さんを

預かるのは初めてだから。

明 ほら、又。そういうふうに緊張するからいけないんだよ。

和子 はい、はい。それじゃあみんなビールでもどう？

正明 いいねえ。家族がそろうのも久しぶりだからな。マイケル君、アルコールは。

マイケル あ、もちろん大丈夫です。いただきます。

正明 それから、武はどうする。

武 僕はコーラ。

正明 それじゃあ、乾杯。わが家で楽しく一年を過ごして下さい。

マイケル どうもありがとうございます。

和子 何か分からないことがあったら何でも遠慮なく聞いて下さいね。

マイケル あのう、皆さんのこと、何とお呼びしたらいいでしょうか。

和子 マイケル君と明は同い年だから、明君かしら。武は年下だから、武とか、うちではみんなが「たけちゃん」って呼んでるのでそれでいいんじゃない。

明 「君」なんかとっちゃって明でいいよ。僕もマイケルって呼ぶから。問題はおとうさんとおかあさんだね。

和子 あら、困っちゃったわ。

武 おかあさん、困ってばかりいるじゃない。

和子 そんなこと言ったって。考えてもみなかったわ。うちの中で清水さんって言うのはおかしいし。マイケル君みたいに若い人に「奥さん」って呼ばれるのもちょっと妙な感じがするし。

イギリスではどうなのかしら。日本人がホームステイした場合。

マイケル 僕が知っている限りでは^⑩、ミスター何々、ミセス何々ですけど。

和子 どうしましょう。あなたどう思う。

正明 そうだねえ。まあ家族の一員になってもらうわけだから^⑩、明や武と同じように、「おとうさん」「おかあさん」っていうのはどうだろう。

明 僕の友達の家でホームステイしているアメリカ人の女の子もその家の人のことそう呼んでるよ。

正明 本当の親でもない人に向かって「おとうさん」「おかあさん」っていうのには抵抗があるかな。

- マイケル いえ、そんなことはありません^⑩。
正明 それじゃ、そういうことにしようじゃないか。
和子 そうね。うちは朝ご飯はだいたい七時半ごろから、夕ご飯は七時ごろかな。
マイケル はい、分かりました。
和子 友達と外で食べる時なんかは、前もって言ってくれるか、電話をしてくれると助かるけど。
マイケル ええ、もちろん。門限があるうちが多いって聞いてきたんですが、どうですか。
和子 あら、そう。うちはそんなことないわ。明にも武にも鍵を渡してあるから、マイケル君にも一つ渡しておきましょう。もう大人なんだから好きなようにしていいけど、あんまり遅いとやっぱり心配するので、そういう時は連絡してね。
マイケル はい、分かりました。
正明 何だか眠そうじゃないか。
マイケル すいません。急に疲れが出てきたみたいで。
和子 それじゃあ急いでご飯にしましょう。
-

1 イギリス時間だと

Note that here the copula **だ** is really being used as shorthand for some other verb: 'If we calculate it as English time' (refer back to Lesson 1, note 1).

学生だと三割引きです。

This is a straightforward conditional, but in the next two sentences **だと** stands for a verb that is usually obvious from the context:

日本語だとうまく説明出来るんですが。

地下鉄だと十五分ですね。

2 三時ですものね

For an explanation of this use of *もの*, see *IMJ*, 49.8. *ものね* is a female phrase. The male equivalent would be *もんな*: 三時だもんな.

3 まだ緊張しているので

Very often you will find sentences trailing off like this. Normally you would expect something after *ので*, but this is left unsaid. As you go through the text keep an eye out for other such examples: you will find the same thing happening with the following: 初めてですから／用意しておきましたから／両親からなんですが／呼ぶから／疲れがでてきたみたいで.

4 休ませて上げて下さい

Note the effect of the *上げて* here, which makes an apparently subjectless sentence unambiguous. None of the following phrases have subjects expressed and yet they are all quite clear:

休ませる	make him rest/let him rest
休ませて下さい	please let me rest
休ませて上げる	I'll let you rest
休ませて上げて下さい	please let him rest

あんなに行きたがっているんですから行かせて上げて下さい。
医者になりたいという息子には勉強を続けさせてやりたかったんですが、あの頃はどうしても経済的に無理だったんですよ。

5 日本式

When the suffix *式* (*しき*) is added to a noun it means 'X-style'.

日本式旅館	a Japanese-style inn
洋式トイレ	a Western-style toilet
英国式の教育制度	the English education system

As in the last example, take care to note that if you need a connecting particle it should be の rather than な.

結婚式は、クリスチャンでもないのに、日本式ではなくて教会でやりたいという女の子がかなりいる。

Study the difference between this use of 式 and a similar suffix 的 (てき). 式 has to do with style and form; 的 is closer to the English '...ish' or '...like'.

日本式ですね	That's Japanese style.
日本的ですね	That's very Japanese.

If a connecting particle is needed with 的 (and this tends to be when the second word is Japanese rather than a Chinese compound), then the particle must be な.

日本的表現	日本的な表し方	a Japanese expression
東洋的美	東洋的な美しさ	an Oriental aesthetic

6 下りてらっしゃい

A contraction of 下りていらっしゃい. Other forms you may encounter:

いってらっしゃい	Bye! Take care!
早く帰ってらっしゃいね。	Come back soon, won't you!
手を洗ってらっしゃい	Go and wash your hands!

7 Some etiquette

Always take your shoes off at the entrance and use slippers throughout the house, except on tatami matting. When using the toilet you will find yet another set of slippers, which must be left in the toilet as you leave. If you forget to change back into the house slippers, your host family may not say anything but they will be rather uncomfortable. You will never find the toilet in the same room as the bath.

As the guest, you may be offered the bath first. Remember that a Japanese-style bath is for soaking in, not washing. You must wash yourself and rinse yourself

thoroughly before use, because the hot water is going to be used later by the whole family. For the same reason, try not to put cold water into the bath; you will eventually get used to the heat.

Nine times out of ten, you will find that the kitchen is a small extension of the dining room (or vice-versa). This is known as a 'dining-kitchen', shortened to DK for 'Flat to rent' notices. A '2DK', means a flat with a bathroom, a toilet, a small entrance, a dining kitchen and two other rooms.

8 いらっしやい

The imperative いらっしやい is being used in two slightly different senses here. The first usage you have already met in the conversation at the drinking establishment in the form いらっしやいませ: 'Welcome!' or 'Do come in!'. The second usage is a more direct 'please come over here'.

9 Sons and Daughters

You have already learned that if you have a brother or sister you must always specify whether he or she is an 'elder' or a 'younger' one. It is not possible to avoid this in Japanese. Similarly, if there is more than one son or daughter in the family, the parent will not just say 'this is my son' or 'this is my daughter' but will always refer to which son or daughter it is. The commonest words in this context are:

長男	eldest son	長女	eldest daughter
次男	second son	次女	second daughter
三男	third son	三女	third daughter

Note also the terms

末っ子	last child	一人っ子	an only child
-----	------------	------	---------------

10 見せてごらん

This is short for 見せてごらんなさい, a polite imperative. What is literally being said here is 'please try showing it to me'. It is the use of the honorific ごらん that makes it

polite. The cutting off of なさい is a male trait. Despite the honorific, you should not try and use this phrase if you are talking to someone older, or more senior to you.

騙されたと思って食べてごらん。おいしいから。
彼に聞いてごらん。きっといいアイデアをくれると思うよ。
ほら、ごらん。

11 More on 限る (Note that this has also been dealt with in Lesson 6, note 14)
Here the phrase 限りでは means 'as far as' or 'to the extent'

私が調べた限りではその年にはそういう事件は起っていませんが。
私が理解している限りでは社長はこのプロジェクトにはあまり乗り気ではないみたいですよ。

12 わけだから

The noun わけ also has a number of different uses. Study the following patterns.

(a) わけだから 'since it's a fact that...'

最低六年はエジンバラに住むことになるわけだから家を借りるより買った方が経済的かもしれない。

この仕事は彼に手伝ってもらわなきゃならないわけだから、彼のスケジュールに合わせてこちらの予定を組んだ方がいいんじゃないかな。

(b) わけもなく 'for no reason'

ここのところわけもなくイライラすることが多いんだ。ストレスがたまってるのかなあ。

(c) わけはない、わけがない 'there's no way that...'

二年やそこら勉強しただけでこんなに上手な日本語が書けるわけがない。
そんな言い訳がなりたつわけがない

- (d) こういうわけで／そんなわけで ‘so for this/that reason’
 こういうわけで今回は辞退させていただきたいと思います。
- (e) meaning ‘meaning’ or ‘reason’
 この言葉のわけ
 わけの分かった人間
 わけの分からないことばかり言っている
 彼が失敗したわけ

For other patterns refer to the explanations in *IMJ*: わかにはいかない (47.2), わけではない (47.6) and わけだ (51.8).

13 そんなことはありません

Note the difference between the more straightforward そうではありません and this phrase with そんな. ‘That’s not the case’, ‘It’s all right’, ‘that’s not true’.

「お酒は全然だめですか。」 「いえ、そんなことはありません。
 たくさんはだめですが。」
 「おじいさんは寝たっきりですか」 「そんなことはありません。
 外出は無理ですが。」

Exercises

- 1 Translate the following sentences into Japanese using the causative form.

I will let you use my computer.

Will you show me your new shoes?

It’s a difficult decision to make, so let him think a while.

Will you let me read your recent article on the African economy?

Allow me ask you some questions.

Let me say what I really think.

It's my problem so please allow me to solve it myself.

I don't want my children to hear those tales.

2 Choose an appropriate response from the following answers, changing the register of politeness as and when necessary.

そうではありません

そうでもありません

そんなことはありません

そんなはずはありません

きのう買ったのはこのセーター？

ずいぶん高かったでしょう、そのコート？

お父様はお医者さんでしたね。

それじゃあ、君は考えを変えたっていうわけですか。

日本語の学生さんですか、難しいでしょう？

さっき山田から電話があったんだけど、今京都にいるって言ってたよ。

本当は行きたくないんでしょう？

ミーティングは確か三時からでしたね。

彼、まだ君からお金を返してもらってないって言ってたよ。

おばあさまはもうかなりお年でしたね。

ヨーロッパにはもう何度も行ってるんだらう。

もしもし、そちらは暑いでしょう、今頃。

3 Study the following conversation, paying particular attention to the use of the word *わけ* and then translate it into English.

加藤 部長、突然ですが、先週から始まった新潟のプロジェクトから外していただきたいんですが....。

- 部長 「外していただきたい」って、いきなり言われても困るね。
一体どういうわけでやめたいんだね。
- 加藤 別にこれと行ったわけではないんですが....。
- 部長 何も理由がないのにこの仕事からおりたいというわけかね。
- 加藤 ええ、まあ.....。
- 部長 そんなわけの分からないことが社会で通用すると思っているのか。
君は。
- 加藤 いいえ、ただ....。
- 部長 同じチームの人と何かうまくいかないことでもあるんなら聞いて
おこう。
- 加藤 いいえ、そういうわけではないんですが。
- 部長 どうも君が何をいいたいのかちっともはっきりしないね。
- 加藤 申しわけありません。
- 部長 まあ、何かはっきり言いたくないいやなことでもあるのかもしれない
が、プロジェクトはまだ始まったばかりだし、もう少しがまんして
やってみてもらう他、私としてもどうするわけにもいかないね。

Word List

ホームステイ	<i>hōmusutei</i>	homestay
受け入れる	<i>ukeireru</i>	accept
フライト	<i>furaito</i>	flight
時差	<i>jisa</i>	time difference
夜中	<i>yonaka</i>	middle of the night
緊張する	<i>kinchō suru</i>	be excited, be tense
お宅	<i>o-taku</i>	your house
迷う	<i>mayou</i>	get lost
靴	<i>kutsu</i>	shoes
ぬぐ	<i>nugu</i>	take off (below the waist)
スリッパ	<i>surippa</i>	slippers
はく	<i>haku</i>	put on (below the waist)
～足	<i>~soku</i> or <i>~zoku</i>	counter for footwear
～式	<i>~shiki</i>	~style
たたみ	<i>tatami</i>	<i>tatami</i> mat
ふとん	<i>futon</i>	<i>futon</i> mattress
せまい	<i>semai</i>	narrow, small
洗面所	<i>senmenjo</i>	washroom
風呂場	<i>furoba</i>	bathroom
トイレ	<i>toire</i>	toilet
長男	<i>chōnan</i>	eldest son
次男	<i>jinan</i>	second son
気楽にする	<i>kiraku ni suru</i>	relax
素敵	<i>suteki</i>	wonderful
カレンダー	<i>karendā</i>	calendar
城	<i>shiro</i>	castle
特集	<i>tokushū</i>	special issue
他人行儀	<i>ta'nin gyōgi</i>	be stand-offish

乾杯	<i>kanpai</i>	cheers!
呼ぶ	<i>yobu</i>	address, call
同い年	<i>onaidoshi</i>	same age
とる	<i>toru</i>	leave off, remove
妙	<i>myō</i>	strange, odd
限り	<i>kagiri</i>	see note 10
何々	<i>nani nani</i>	so and so
一員	<i>ichi'in</i>	a member
抵抗	<i>teikō</i>	resistance, opposition
門限	<i>mongen</i>	curfew
眠い	<i>nemui</i>	sleepy
旅館	<i>ryokan</i>	inn
洋式	<i>yōshiki</i>	Western style
結婚式	<i>kekkonshiki</i>	wedding ceremony
クリスチャン	<i>kurisuchan</i>	Christian
表現	<i>hyōgen</i>	expression
美	<i>bi</i>	beauty
三男	<i>sannan</i>	third son
長女	<i>chōjo</i>	eldest daughter
次女	<i>jijo</i>	second daughter
三女	<i>sanjo</i>	third daughter
末っ子	<i>suekko</i>	youngest child
一人っ子	<i>hitorikko</i>	only child
だます (騙す)	<i>damasu</i>	cheat, deceive
乗り気ではない	<i>noriki de wa nai</i>	not keen on
エジンバラ	<i>Ejinbara</i>	Edinburgh
経済的	<i>keizaiteki</i>	economical
イライラする	<i>ira ira suru</i>	be irritated
ストレス	<i>sutoresu</i>	stress, strain
たまる	<i>tamaru</i>	accumulate
やそこら	<i>ya sokora</i>	...or so

辞退する	<i>jitai suru</i>	decline
寝たっきり	<i>netakkiri</i>	beridden
外出する	<i>gaishutsu suru</i>	go out
突然	<i>totsuzen</i>	suddenly
新潟	<i>Niigata</i>	place name
いきなり	<i>ikinari</i>	suddenly
やめる	<i>yameru</i>	give up, quit
通用する	<i>tsūyō suru</i>	pass for, hold good
